



Ocean Photonics オーシャンオプティクス社製

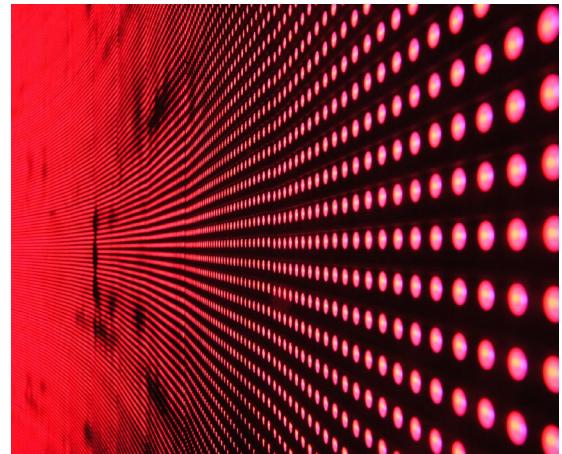
## 近赤外域用分光放射照度測定システム

# OP-IRRAD-NIR

近赤外域用分光放射照度測定システム OP-IRRAD-NIR は、ハロゲン光源や近赤外 LED など、近赤外域における発光測定に最適なシステムです。

分光器に接続した受光用拡散板を取り付けた光ファイバをサンプルに向けることで、分光放射照度スペクトル ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2/\text{nm}$ )、放射束 ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ )、ピーク波長、中心波長、半値全幅 (FWHM) 等の測定項目を簡便に測定することができます。

また、お客様の測定に合わせ全光束測定用積分球オプションの追加や、サンプルの判定・選別等のソフトウェアの特注機能の追加も承ります。標準的なシステムでご用途に合わない場合はぜひご相談ください。



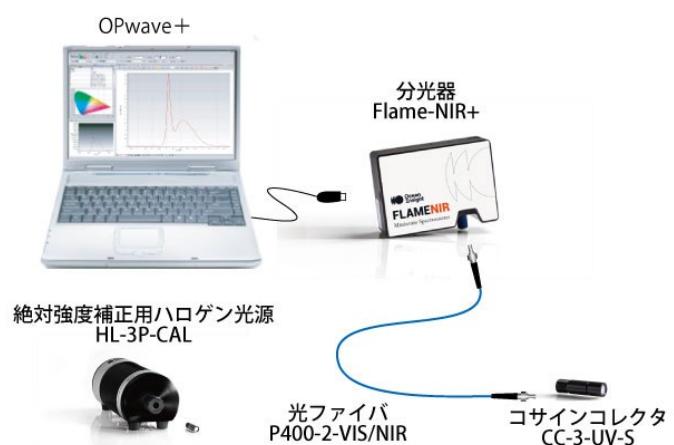
### システムの特長

- 幅広い測定波長範囲 (970-1700 nm)
- 簡便・高速に近赤外域サンプルの分光測定が可能
- 放射照度スペクトル( $\text{W}/\text{cm}^2/\text{nm}$ )、放射束 ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ )
- ピーク波長、中心波長、ドミナント波長、半値全幅の表示
- 幅広い測定ダイナミックレンジ(積分時間をサンプルの明るさに合わせ設定可能)
- USB バスパワー採用で外部電源不要
- カスタム対応可能なソフトウェア(オプション)

### 一般的な測定システム構成

\*本システムにコンピュータは含まれません。

- FLAME-NIR+ 近赤外域用マルチチャンネル分光器  
波長範囲：970-1700 nm、波長分解能 10 nm (参考値)
- HL-3P-CAL 絶対強度補正用ハロゲン光源
- CC-3-UV-S コサイン・コレクタ(受光用透過型拡散板)
- P400-2-VIS/NIR 光ファイバ、コア径 400  $\mu\text{m}$ 、2m
- OPwave+ 分光測定用標準ソフトウェア



オーシャン フォトニクス 株式会社

## FLAME-NIR+ 近赤外域用マルチチャンネル分光器



- 受光素子：128 素子 InGaAs ディテクタ
- 測定波長範囲：970-1700 nm
- 波長分解能：10nm (参考値)
- 光コネクタ：SMA 905
- 積算時間：1msec. ~ 65 sec.
- 別売オプションにてユーザ側でのスリット交換可能
- A/D 分解能：16 bit
- PC インタフェース：USB 2.0、シリアル (RS-232C)

## HL-3P-CAL 絶対強度補正用ハロゲン光源

- 波長範囲 : 350-1050 (HL-EXT-CAL オプションにて波長域を 2400nm まで延長)
- 校正データ : 分校放射照度標準 ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2/\text{nm}$ )
- 推奨再補正時間: 50 時間 (もしくは 1~2 年)
- シャッタ付
- ウォームアップ時間: ~15 分
- コネクタ:コサイン・コレクタ用  $\varphi 6.35$  バレル



## CC-3-UV-S コサイン・コレクタ (受光用透過型拡散板)

- 材質：スペクトラロン (200~2500 nm)
- バレルサイズ : 6.35 mm OD
- FOV : 180°
- 光コネクタ : SMA 905

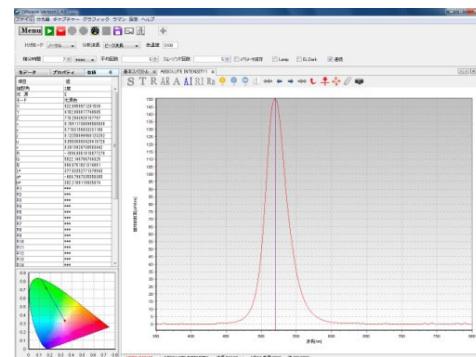


## OPwave+ 分光測定用標準ソフトウェア

- 完全日本語版
- 放射照度スペクトル ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2/\text{nm}$ )、全放射束 ( $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ )
- ドミナント波長、ピーク波長、中心波長
- 半值全幅(FWHM)
- 任意指定波長域保存機能、経時変化 1 ファイル保存機能

\*サンプルの判定・選別等ソフトウェアの特注も承っております。

ご相談ください。



**Ocean Photonics**

**オーシャン フォトニクス 株式会社** 光計測ソリューション課

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 3-30-16 ホリゾン 1 ビル

TEL 03-6278-9470 FAX 03-6278-9480

E-mail: sales@oceanphotonics.com URL: <https://www.oceanphotonics.com>